

教員養成大学における 企業連携の可能性

日時 平成28年**1月23日**土
13:00~16:00 (受付12:30~)

場所 **愛知教育大学** 教育未来館3階 多目的ホール

PROGRAM

第I部 13:15~14:30

趣旨説明 「学校教育における企業連携の現状」

京免 徹雄 (愛知教育大学)

▶実践報告1 [中部電力株式会社]

広報部 村瀬 直利 氏

名古屋支店総務部 町田 玲子 氏

▶実践報告2 [中日新聞社]

サービス・PR委員会 山田 伝夫 氏

NIE事務局 (愛知教育大学非常勤講師) 川本 公子 氏

第II部 14:45~15:45

▶パネルディスカッション

「学校は企業とどう関係を構築すべきか -教員養成大学の役割-」

パネリスト： 町田 玲子 (中部電力)、川本 公子 (中日新聞)、
浜下 洋之 (高浜市立翼小学校、愛知教育大学大学院)、
梅田 恭子 (愛知教育大学)、京免 徹雄 (愛知教育大学)

進行： 土屋 武志 (愛知教育大学)

主催／愛知教育大学地域連携センター

後援／愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、刈谷市教育委員会、
知立市教育委員会、豊田市教育委員会、豊明市教育委員会、
安城市教育委員会、みよし市教育委員会、碧南市教育委員会、
高浜市教育委員会、中部電力株式会社、中日新聞社、
日本キャリア教育学会

参加費
無料

お申し込み方法は裏面をご覧ください。

趣旨

いま、教育改革をめぐって改めて企業連携がクローズアップされています。次期学習指導要領改訂に向けては、「人生を主体的に切り拓くための学び」を実現するため、学校教育に外の風、すなわち、変化する社会の動きを取り込み、世の中と結び付いた授業を実施していくことが強調されています。教員養成に関しても、社会性や地域と連携する力の育成を目指して、「社会とつながる」教育課程のマネジメントが要請されます。

こうした今日的課題に応えるために、教育研究と教師教育を本務とする教員養成大学は、どのようにして企業連携を推進していくとよいだろうか。現在、愛知教育大学では、中部電力(株)との連携のもと「電気に関する授業づくり」に、また(株)中日新聞社との連携のもと「NIEのカリキュラム開発」に取り組んでいます。本フォーラムでは、これらの実践事例を手がかりとして、教員養成大学と企業の両者にとって魅力のある連携の在り方について考えていきます。

参加申込 **締め切り/平成28年1月15日(金)**

E-mail (chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp) またはFAXにてお申し込み下さい。(複数名同時申込可)

① 氏名、ふりがな ② 所属(学校名・団体名・職業等) ③ 連絡先(電話番号・E-mailアドレス等) ④ その他の参加者氏名	*タイトルに「地域連携フォーラム2015申込」とお書き添えください。 *申し込みのみで受付完了といたします。返信は致しませんのでご了承ください。 *個人の情報については、目的外の使用はいたしません。 *天候不順による中止連絡等は代表者のみ連絡させていただきます。 *当日参加も可能ですが、その場合資料をお渡しできない場合があります。
--	--

FAXにてお申し込みの方は、必要事項をご記入の上、下記へ送信してください。

FAX(0566)95-0012 愛知教育大学地域連携センター 社会連携係 宛

代表者	氏名 (ふりがな)	所属
	連絡先 ■ 電話番号/FAX番号	■ E-mailアドレス
その他の参加者	氏名(ふりがな)	氏名(ふりがな)
	氏名(ふりがな)	氏名(ふりがな)

お問合せ先

愛知教育大学地域連携センター(担当事務:研究連携課社会連携係)

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL:0566-26-2129 FAX:0566-95-0012 E-mail:chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp URL:<http://www.aichi-edu.ac.jp/>

アクセスマップ

